

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社フィールズ

② 施設・事業所情報

名称：西鶴間保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：林 薫	定員（利用人数）：116名
所在地：〒242-0005 大和市西鶴間4-12-34	
TEL：046-206-5524	ホームページ： http://www.tomoni.or.jp/nishiturumahoikuen/index
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2015年2月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 県央福祉会	
職員数	常勤職員：13名 非常勤職員：27名
専門職員	（専門職の名称） 名
	保育士：32名 看護師：1名
	栄養士：1名
施設・設備の概要	（居室数） （設備等）
	保育室：7室 園庭：有
	トイレ：8ヶ所 駐車場
	調乳室：1ヶ所
	相談室：1
	調理室・厨房：1室
	事務室：1室
	子育て支援室：1室 更衣室：1室

③ 理念・基本方針

（理念）子どもにふさわしい環境を整え、遊びを通して自ら工夫のできる「頭・体・心」を育てることを目指して、ご家族や地域の方が後連携をとり、子どもたちの成長を支え、共に生きる環境を整えていきます。

（方針）

- ・元気に挨拶し、人とふれあい思いやりの心を育みます。
- ・見ること聞くことに関心が持てる心を育みます。
- ・食事が美味しく食べられる丈夫な体作りをします。
- ・家庭との連携を大切にします。
- ・地域交流を大切にします。
- ・障がい等支援を要する子どもへの保育を行います。
- ・研修の充実を図り、保育の向上に努めます。
- ・子どもの持てる力を信じて見守り、「生きる力」を育てます。
- ・安全、安心できる環境を整え、心身ともにバランスのとれた発達を促せる保育を行います。

④施設・事業所の特徴的な取組

(理念) 子どもにふさわしい環境を整え、遊びを通して自ら工夫のできる「頭・体・心」を育てることを目指して、ご家族や地域の方が後連携をとり、子どもたちの成長を支え、共に生きる環境を整えていきます。

(方針)

- ・元気に挨拶し、人とふれあい思いやりの心を育みます。
- ・見ること聞くことに関心が持てる心を育みます。
- ・食事が美味しく食べられる丈夫な体作りをします。
- ・家庭との連携を大切にします。
- ・地域交流を大切にします。
- ・障がい等支援を要する子どもへの保育を行います。
- ・研修の充実を図り、保育の向上に努めます。
- ・子どもの持てる力を信じて見守り、「生きる力」を育てます。
- ・安全、安心できる環境を整え、心身ともにバランスのとれた発達を促せる保育を行います。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和4年5月16日（契約日）～ 令和5年2月22日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（2019年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

1) 広い園舎を利用して子どもに寄り添った保育を実践しています

各保育室は十分なスペースを確保し、コーナー遊びや運動遊びが無理なく行えます。また、月齢差など発達もさまざまな子どもの過ごし方にも対応できる環境となっています。パーティーを開いて発表会などの全体行事に使える保育室もあります。個別支援が必要な子どもも、保育室内のパーソナルスペースをはじめ、保育室内のコーナー、図書コーナー、一時保育室などクールダウンできる場所が複数あることで、気持ちを落ち着かせやすくなっています。他の子どもも自分の好きな場所や心地よい空間で過ごすことができ、子どもの状況や気持ちに対応した保育が行われています。

2) 保護者の意見を聞き、協力し合って保育を進めています

園のしおり、クラスだよりや行事のお知らせ等で、用意するものやアドバイスなどを保護者にわかりやすく伝えていきます。0、1歳児を対象としたオムツの定額利用制度、幼児クラスの遠足のお弁当の細かい説明、スマートフォンアプリでの連絡など、保護者の負担をどうやったら軽減できるかよく考え工夫しています。年度末に保護者に対して「利用者満足度調査アンケート」を行っていますが、保護者から建設的な意見や要望が出されており、園では検討や回答内容を公表し改善につなげています。

3) 無理なく生活習慣が身につくよう工夫をしています

子ども一人ひとりに自分のマークがあり、タオルかけや洋服入れなどにマークを付け、子どもが自分で出し入れできるように働きかけています。トイレトレーニングは、自分のマークのついたマットの上でおむつやズボンの着脱を行っています。3～5歳児は発達段階に合わせた「工程表」を作り、手洗いの仕方や一日の流れを絵や時計を書いた図で示しています。個別支援が必要な子どもには、水筒やタオルのイラストが書かれたカードを見せて、次の行動などをわかりやすく示せるようにしていま

す。着脱の練習に適切な服をクラスだよりで知らせたり、トイレトレーニングに関するやり取りを連絡帳アプリで行うなど、保護者と連携を図っています。

4)園としての長期計画の策定が期待されます

過去に法人としての中・長期計画を策定していましたが、最新版は検討中となっています。地域の実情やニーズ、人員体制等の運営上の課題などを検討していますが、中・長期計画として収益計画まで具体化するには至っていません。収集した情報から今後の地域の将来像やニーズの変化を予測し、園としての中・長期計画を策定することが期待されます。

5)人的物理的な保育環境の整備が期待されます

職員間で協力して保育に当たっていますが人手不足を課題としています。また、施設内の備品や分園の設備環境に課題を抱えています。本園・分園の全体について職員体制と施設環境を見直し、改善への検討を進めることが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

西鶴間保育園は、最寄り駅から徒歩圏で、平屋建ての園舎、園庭には魅力的な外国製の固定遊具を設置し、駐車場の完備、近隣には泉の森の自然豊富な公園を始め多数の公園もあり、子どもたちや保護者の方々にとっては、立地条件や物的環境に恵まれております。

子どもたちが、保育園生活において最善の利益が得られるように、上記の環境と共にさらに保育の質の向上を図れるように、保育指導計画のPDCAを適切に行うことの重要性や、今回の多数の評価項目を職員一同で確認できたことで、保育の振り返り、保育園運営全般の状況の再確認ができました。

また、今回の改善点の助言や帳票や行事等関係書類を多く整備していたことで、良い評価をしていただいたことにより、職員の意欲向上と自信にも繋がり、保育園を運営する上での大きな励みとなり、今後も子どもたちの望ましい成長発達の支援に向けて邁進してまいります。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり